



【1】 次の問いに答えよ。

(1) 「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第2章 道徳教育の目標」に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。  
（\*は、中学校・特別支援学校中学部）

- ① 学校における道徳教育は、児童（\*生徒）の発達の段階を踏まえて行われなければならない。
- ② 道徳科が目指すものは、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同様によりよく生きるための基盤となる主体性を養うことである。
- ③ 道徳科は、各活動における道徳教育の要として、それらを補ったり、深めたり、相互の関連を考えて発展させたり統合させたりする役割を果たす。
- ④ 道徳科の授業では、特定の価値観を児童（\*生徒）に押し付けたり、主体性をもたずに言われるままに行動するよう指導したりすることは、道徳教育の目指す方向の対極にあるものと言わなければならない。
- ⑤ 道徳的価値とは、よりよく生きるために必要とされるものであり、人間としての在り方や生き方の礎となるものである。

(2) 「小学校(中学校)学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」(平成29年7月 文部科学省)における評価に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。(※は、中学校・特別支援学校中学部)

- ① 道徳科における児童(※生徒)の学習状況の把握と評価については、教師が道徳科における指導と評価の考え方について明確にした指導計画の作成が求められる。
- ② 道徳科で養う道徳性は、児童(※生徒)が将来いかに人間としてよりよく生きるか、いかに諸問題に適切に対応するかといった個人の問題に関わるものである。このことから、小学校(※中学校)の段階でどれだけ道徳的価値を理解したかなどの基準を設定することがふさわしい。
- ③ 道徳性の評価の基盤には、教師と児童(※生徒)との人格的なふれ合いによる共感的な理解が存在することが重要である。その上で、児童(※生徒)の成長を見守り、努力を認めたり、励ましたりすることによって、児童(※生徒)が自らの成長を実感し、更に意欲的に取り組もうとするきっかけとなるような評価を目指すことが求められる。
- ④ 道徳性は、極めて多様な児童(※生徒)の人格全体に関わるものであることから、評価に当たっては、個人内の成長の過程を重視すべきである。
- ⑤ 道徳性の諸様相である道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度のそれぞれについて分節し、学習状況を分析的に捉える観点別評価を通じて見取ろうとすることは、児童(※生徒)の人格そのものに働きかけ、道徳性を養うことを目標とする道徳科の評価としては妥当ではない。

(3)「小学校(中学校)学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」(平成29年7月 文部科学省)「第3章 道徳科の内容」では、道徳教育の目標を達成するために指導すべき内容項目を、四つの視点から分類整理している。次の四つの視点A～Dと内容項目ア、イの適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

四つの視点

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

内容項目

ア 節度、節制

イ 相互理解、寛容

- ① アーA      イーB
- ② アーA      イーC
- ③ アーC      イーA
- ④ アーD      イーB
- ⑤ アーD      イーC

【2】次の問いに答えよ。

- (1) 「小学校学習指導要領解説 総則編」(平成29年7月 文部科学省)における「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善の推進」に関する記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

今回の改訂では「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進める際の指導上の配慮事項を総則に記載するとともに、各教科等の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」において、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めることを示した。

その際、以下の6点に留意して取り組むことが重要である。

- ア 児童生徒に求められる資質・能力を育成することを目指した授業改善の取組は、既に小・中学校を中心に多くの実践が積み重ねられており、特に義務教育段階はこれまで地道に取り組まれ蓄積されてきた実践を否定し、全く異なる指導方法を導入しなければならないと捉える必要はないこと。
- イ 授業の方法や技術の改善のみを意図するものではなく、児童生徒に目指す資質・能力を育むために「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」の視点で、授業改善を進めるものであること。
- ウ 各教科等において通常行われている学習活動(言語活動、観察・実験、問題解決的な学習など)の質を向上させることを主眼とするものであること。
- エ 1回1回の授業で全ての学びが実現されるものではなく、単元や題材など内容や時間のまとまりの中で、学習を(ア)をどこに設定するか、グループなどで対話する場面をどこに設定するか、児童生徒が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるかを考え、実現を図っていくものであること。
- オ 深い学びの鍵として「見方・考え方」を働かせることが重要になること。各教科等の「見方・考え方」は、「どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのか」というその教科等ならではの物事を捉える視点や考え方である。各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、教科等の学習と社会をつなぐものであることから、児童生徒が学習や(イ)において「見方・考え方」を自在に働かせることができるようにすることこそ、(ウ)が発揮されることが求められること。
- カ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得に課題がある場合には、その確実な習得を図ることを重視すること。

- |                         |        |                  |
|-------------------------|--------|------------------|
| ① (ア) 見通し振り返る場面         | (イ) 生活 | (ウ) 教師の専門的知識及び技能 |
| ② (ア) 主体的にする場面          | (イ) 生活 | (ウ) 教師の専門性       |
| ③ (ア) 見通し振り返る場面         | (イ) 人生 | (ウ) 教師の専門性       |
| ④ (ア) 主体的・対話的で深い学びにする場面 | (イ) 生活 | (ウ) 教師の専門的知識及び技能 |
| ⑤ (ア) 主体的にする場面          | (イ) 人生 | (ウ) 教師の専門性       |

4

- (2) 「小学校学習指導要領解説 総則編」(平成29年7月、文部科学省)における「特別な配慮を必要とする児童への指導」に関する記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 障害のある児童などについては、特別支援学校等の助言又は(ア)を活用しつつ、個々の児童の障害の状態等に応じた(イ)の工夫を組織的かつ(ウ)に行うものとする。

- |          |               |         |
|----------|---------------|---------|
| ① (ア) 支援 | (イ) 発達支援      | (ウ) 継続的 |
| ② (ア) 援助 | (イ) 指導内容や指導方法 | (ウ) 継続的 |
| ③ (ア) 援助 | (イ) 教育的配慮     | (ウ) 専門的 |
| ④ (ア) 支援 | (イ) 発達支援      | (ウ) 計画的 |
| ⑤ (ア) 援助 | (イ) 指導内容や指導方法 | (ウ) 計画的 |

5

- (3) 「小学校学習指導要領解説 総則編」(平成29年7月 文部科学省)における「教育課程の実施と学習評価」に関する記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- (5) 児童が生命の有限性や自然の大切さ、主体的に挑戦してみることや多様な他者と協働することの重要性などを実感しながら理解することができるよう、各教科等の特質に応じた(ア)を重視し、家庭や地域社会と連携しつつ体系的・継続的に実施できるよう工夫すること。
- (6) 児童が自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、児童の興味・関心を生かした(イ)な学習が促されるよう工夫すること。
- (7) (ウ)を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、児童の(イ)な学習活動や読書活動を充実すること。また、地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用を積極的に図り、資料を活用した情報の収集や鑑賞等の学習活動を充実すること。

- |            |              |             |
|------------|--------------|-------------|
| ① (ア) 言語活動 | (イ) 問題解決的    | (ウ) 学校図書館   |
| ② (ア) 体験活動 | (イ) 自主的, 自発的 | (ウ) 学校図書館   |
| ③ (ア) 学習体験 | (イ) 主体的, 自発的 | (ウ) コンピュータ等 |
| ④ (ア) 体験活動 | (イ) 問題解決的    | (ウ) 学校図書館   |
| ⑤ (ア) 言語活動 | (イ) 自主的, 自発的 | (ウ) コンピュータ等 |

【3】 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

Kyosai-guild

著作権保護の観点により掲載いたしません。



著作権保護の観点により掲載いたしません。

Kyosai-Quild

（『気づく』とはどういうことか』山崎 重 著 ちくま新書より）

（一） 傍線部の「キ」と同じ漢字を使う熟語を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- |             |              |          |
|-------------|--------------|----------|
| ① 新人をキヨウする。 | ② キリヨウがいい。   | ③ キシヨウ備備 |
| ④ キテンがきく。   | ⑤ キダキのようである。 |          |

7

（二） 文中の（イ）、（ウ）にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- |            |          |
|------------|----------|
| ① （イ） やはり  | （ウ） すなわち |
| ② （イ） また   | （ウ） しかし  |
| ③ （イ） そのため | （ウ） そのうえ |
| ④ （イ） 例えは  | （ウ） つまり  |
| ⑤ （イ） そして  | （ウ） 一方   |

8

(三) (I) ～ (V) のいずれかに次の一文が入る。適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

この頃の「今」は通過点ではなく、到達点であり、同時に未来の始まりなのです。

- ① (I)    ② (II)    ③ (III)    ④ (IV)    ⑤ (V)

9

(四) 筆者による説明の仕方の工夫として適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- ① 問いの文を用いつつ、読み手の興味を高めながら、筆者自身の経験をもとに論を展開している。  
 ② 説得力を高めるために、反証として物質現象の事例の問題点を挙げながら論を展開している。  
 ③ 根拠資料として図を用いつつ、現代社会が抱える問題点を冒頭で示しながら論を展開している。  
 ④ 推論を用いることで、テーマに対する見方を立付け、自分の意見に説得力を持たせている。  
 ⑤ 強調の効果として、かき（ ）を用いながら論を展開し、説得力を高めている。

10

(五) 本文のタイトルとして最も適切なものを①～⑥から選び、番号で答えよ。

- ① この頃の働きとしての感情・心像・意志  
 ② いのちの「今」 この頃の「今」  
 ③ 生命体の働きに共存するところ  
 ④ 心理現象の「今」が人間存在の本質である  
 ⑤ アンリ・ベルクソンの考える「今」

11

【4】 次の問いに答えよ。

(一) 次に示すア～ウの漢字の適切な部首の組合せを①～⑥から選び、番号で答えよ。

ア 部    イ 象    ウ 歌

- ① ア こぎとへん    イ ふるとり    ウ のおん(ほくごくり)  
 ② ア おおぎと    イ ふるとり    ウ あくび  
 ③ ア おおぎと    イ き    ウ けつ  
 ④ ア こぎとへん    イ き    ウ あくび  
 ⑤ ア おおぎと    イ ふるとり    ウ のおん(ほくごくり)

12

(二) 次の(a)、(b)の文の傍線部の語を【 】内の敬語に直した表現として誤っているものの組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

(a) 風脚から何冊も辞書を受け取る 【謙讓語】

ア お受け取りになる    イ 頂戴する    ウ いたく    エ 賜る

(b) 校長先生が夕食を食べる 【尊敬語】

ア いたく    イ 召し上がる    ウ 食べられる    エ お食べになる

- |   |     |   |     |   |
|---|-----|---|-----|---|
| ① | (a) | イ | (b) | エ |
| ② | (a) | エ | (b) | ウ |
| ③ | (a) | ウ | (b) | イ |
| ④ | (a) | エ | (b) | イ |
| ⑤ | (a) | ア | (b) | ア |

13

(三) 熟語「本箱」は、上が音、下が訓の「重箱読み」の読み方である。同じ重箱読みを用いる熟語を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 古本    ② 野原    ③ 都市    ④ 現場    ⑤ 雨具

14

(四) 次のことわざと反対の意味のことわざを①～⑤から選び、番号で答えよ。

山椒は小粒でもびりりと辛い

- ① 船頭多くして船山に上る  
 ② 三人寄れば文殊の知恵  
 ③ 労多くして功少なし  
 ④ 独活どくわくの大木  
 ⑤ 能ある鷹は爪を隠す

15

[5] 次の問いに答えよ。

(一) 次に示す短歌の意味として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

向日葵は金の油を身にあびてゆらりと高し日のちひささよ 前田夕暮

- ① ひまわりの花は、朝露、黄金の油を浴びてゆらゆらと揺れている。夏の日のなんと高く、そして小さく見えることだろう。
- ② ひまわりの花の中に、びっしりと黄金の油となる種がつまっている。それが高く揺れる様子は太陽が小さく見えるほどである。
- ③ ひまわりの花は、真夏の光、黄金の油を浴びて、大きく高い。それに比べて、太陽のなんと小さなことよ。
- ④ 夕立、黄金の油がひまわりをより美しくしている。高いところで燃焼と輝く太陽はあんなにも小さく見えるのだなあ。
- ⑤ ひまわりが太陽の光、黄金の油を浴びてゆらゆらと揺れている。天も高くなり、もうすぐ秋を迎えるのだなあ。

16

(二) 次の百人一首のうち、掛詞が使用されていない和歌を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- |                                 |        |
|---------------------------------|--------|
| ① 春過ぎて夏来にけらし白たへの衣ほすてふ天の香具山      | 持統天皇   |
| ② 名にしおはば逢坂山のさねかづら人に知られでくるよしもがな  | 三条右大臣  |
| ③ 山里は冬ぞさびしさまさりける人めも草もかれぬと思へば    | 源宗乎朝臣  |
| ④ 住の江の岸による波よるさへや夢のかよひ路人めよくらむ    | 藤原敏行朝臣 |
| ⑤ 花の色は移りにけりないたづらにわが身世にふるながめせし間に | 小野小町   |

17

- (三) 次の文は、論語の一節である。傍線部「学而不思則罔」の意味として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

子曰、「学而不思則罔。」  
「思而不学則殆。」

- ① 一人で考えこむだけで広く学ばなければ、狭くかたよってしまう危険がある。  
② 学びの違いによって、人は異なるものである。思いをもって、臨むべきである。  
③ 学んだら、そのことを時間さえあれば復習する。なんと嬉しいことだろう。  
④ 人から学んだだけで、自分で考えてみることをしないと、何もはつきりとはわからない。  
⑤ 言葉は決してうまくなくても、学ぶことができるのであれば、不平不満に思わない。

【6】 山田さんのグループでは、資料をもとに意見を書く学習において、「ゴミの排出量とリサイクル」をテーマにすることにした。そこで、学校図書館を利用して、参考となる資料を持ち寄ることにした。次の問いに答えよ。

(一) 次に示す二つの資料は、それぞれ「資料A：ゴミの総排出量」と「資料B：一人が一日に出すゴミの量」についてまとめたものである。この二つの資料から読み取れるものとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点により掲載いたしません。

- ① 事業系のゴミが二〇一六年に一時的に減少しているが、生活系のゴミは前年と比べて増加傾向にあったため、一人が一日に出すゴミの量も増加している。
- ② 一人が一日に出すゴミの量と事業系のゴミの総量は反比例の関係にあつて、減少傾向にあるとは言えない。
- ③ 事業系のゴミが減少する一方で、生活系のゴミが年々微増傾向にあり、ゴミの総量は大きく変化していない。
- ④ 生活系のゴミの減少とともに、一人あたり一日に出すゴミの量も、年々、少しずつ減ってきている。
- ⑤ 一人あたり一日に出すゴミの量が年々減少しているのは、事業系のゴミが増えるためであつてゴミの総排出量は増加傾向にある。

(三) 次に示す文章は、山田さんのグループがまとめた意見文の下書きである。これを読み、後の問いに答えよ。

Kyosai-guild

著作権保護の観点により掲載いたしません。

(i) 山田さんのグループの意見文の下書きは、先に示した資料Cと資料Dを組み合わせて書かれたものである。結びの主張として、ア にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 私たちのリサイクル意識をもっと高めていくとともに、各都道府県ではらつきのあるゴミ処理施設をもっと充実していくために増加するように働きかけていく必要があります。
- ② 私たちの生活とゴミとの関係にもっと目を向けるとともに、リサイクル率を上げることができるように生活以外から出るゴミを減少するように取り組む必要があると考えています。
- ③ 私たちのリサイクルへの意識を高めるために、都道府県のリサイクル率を上げるためにもゴミ処理施設を減らしていくように働きかけていく必要があります。
- ④ 私たちの身近な生活から出されるゴミにもっと目を向けてみませんか。リサイクルするという意識を高めることが、都道府県のリサイクル率増加にもつながると考えています。
- ⑤ 脱プラスチックを目指し、生活でも事業でもプラスチックを使用しないことがリサイクル率の増加にもつながると考えています。

20

(ii) 山田さんのグループでは意見文の下書きを推敲する中で、「リサイクルの種類や都道府県別のゴミ処理の情報は分かるけれど、ゴミ全体の中でリサイクルに出されたゴミの量やその割合は分からないのではないか」という考えが出されました。そこで、もう一つ資料を用いて、意見文の説得力を高めるようにしたとき、資料として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 世界のプラスチック廃棄量
- ② ゴミ排出量
- ③ 一般廃棄物や産業廃棄物の処理状況
- ④ 一人が一日に出すゴミ量
- ⑤ ペットボトルのリサイクル率

21

(iii) 資料Cと資料Dは意見文の裏付けとしてどのような役割を果たしているか。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 資料が世界的に類を見ない日本のゴミ処理のすばらしさを補足しているため、筆者の主張の説得力を高める効果を発揮している。
- ② 筆者の実体験が資料として表現され、論が展開されていることで、筆者の主張の手助けとなっている。
- ③ 資料が継続的に疑問を提示する役割を果たすことで、謎解きのように読み手が興味をもって読めるようになっている。
- ④ 日本のリサイクルに対する政策を批判する筆者の考えについて客観的データとして説得力を高める役割を果たしている。
- ⑤ 筆者の主張が読み手によりよく伝わるように、数値化して示されているため、内容理解の手助けをしている。

22



【7】 次の問いに答えよ。

(1) アジアの経済発展に関する記述として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① タイやマレーシア、インドネシアは、外国の企業を積極的に受け入れることで工業化を進めてきた。
- ② 中国では、1980年代から改革が進められ、深圳やアモイなどに、外国企業を受け入れる経済特区を設けたり、上海や天津などに、外国の企業と共同で経営する工場を造ったりして、工業化を進めてきた。
- ③ インドの急速な成長は、英語や数学の教育水準の高さが支えており、技術者を育てるための国や州の援助もある。インド南部のベンガルールは、ICT（情報通信技術）産業の中心地で、欧米の企業が進出している。
- ④ 西アジアの石油産油国は、石油の輸出で得た資金を使って、石油化学工業の発展や近代的なかんがい施設、道路の整備を進めてきた。
- ⑤ オーストラリアは質の良い鉱産資源が豊富だが、他国への輸出は、ほとんど行っていない。

23

(2) 次の表は、日本の主な野菜の生産量の県別割合を上位からまとめたものである。表中の(ア)、(イ)にあてはまる適切な県名の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

	キャベツ (2017)		トマト (2018)		ねぎ (2017)
1	群馬県	1	熊本県	1	(イ)
2	(ア)	2	北海道	2	埼玉県
3	茨城県	3	(ア)	3	茨城県
4	(イ)	4	茨城県	4	北海道
5	神奈川県	5	(イ)	5	群馬県

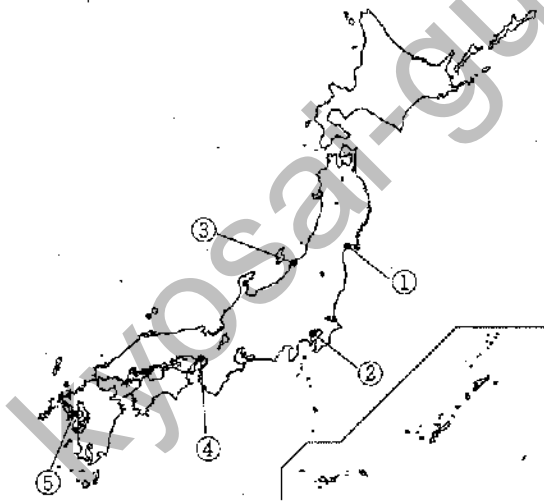
- ① (ア) 長野県 (イ) 愛知県
- ② (ア) 福島県 (イ) 静岡県
- ③ (ア) 長野県 (イ) 兵庫県
- ④ (ア) 愛知県 (イ) 千葉県
- ⑤ (ア) 千葉県 (イ) 山梨県

24

(3) 次の資料は、1858年に結ばれた日米修好通商条約の一部である。(ア)～(エ)に記載されていた港として適切でないものを地図中の①～⑤から選び、番号で答えよ。

【資料】「日米修好通商条約」(部分要約)の一部

第3条 下田・函館のほか、(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)を開港すること。



25

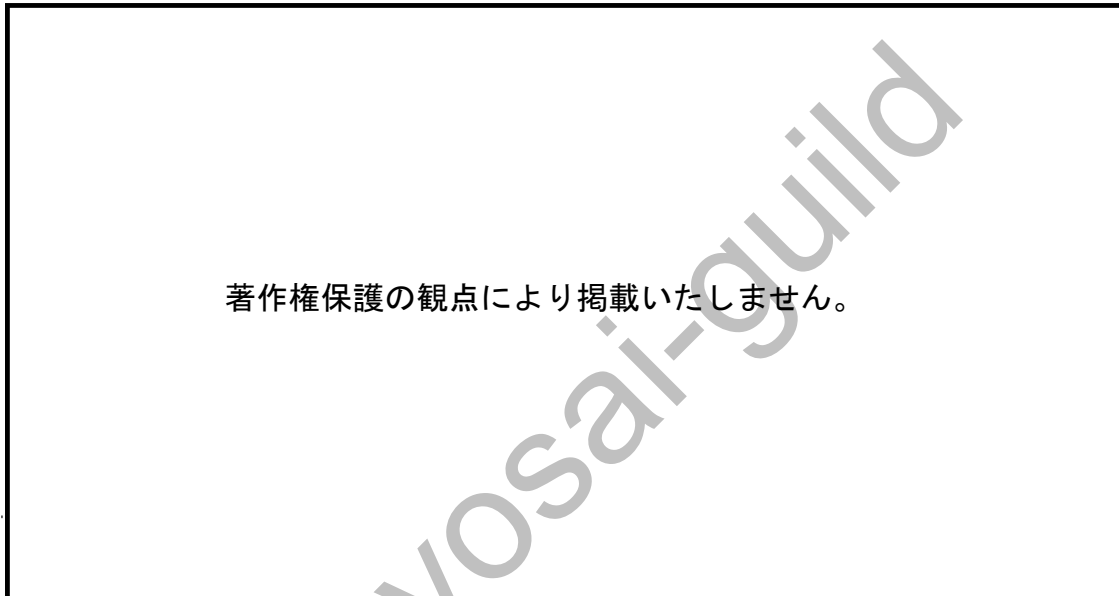
(4) 次の年表は、日本と東アジアとの歴史的なつながりを表したものである。年表中の(ア)～(エ)を古い順になるように並べたものとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

607年	小野妹子が遣隋使として隋に派遣される。 (ア) 明と勘合貿易を行う。 (イ) 朝鮮の使節が初めて江戸をおとずれる。 (ウ) 最澄や空海らが唐で仏教の教えを受ける。 (エ) 元が大軍で九州に攻めよせてきた。
1635年	徳川家光は、日本人の海外渡航と帰国を禁止した。

- ① (イ) → (ウ) → (ア) → (エ)
- ② (ウ) → (ア) → (イ) → (エ)
- ③ (イ) → (エ) → (ア) → (ウ)
- ④ (ウ) → (エ) → (ア) → (イ)
- ⑤ (エ) → (ウ) → (イ) → (ア)

26

(5) 次のグラフは、これまでの日本の一般会計予算の歳出の一部を表したものである。aとbにあてはまる適切な項目の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。



- |   |           |           |
|---|-----------|-----------|
| ① | a 国債費     | b 公共事業関係費 |
| ② | a 公共事業関係費 | b 社会保障関係費 |
| ③ | a 公共事業関係費 | b 国債費     |
| ④ | a 社会保障関係費 | b 公共事業関係費 |
| ⑤ | a 社会保障関係費 | b 国債費     |

27

(6) アメリカ大統領であったケネディが提唱した「消費者の四つの権利」として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 安全を求める権利
- ② 知らされる権利
- ③ 購入を断る権利
- ④ 意見を反映させる権利
- ⑤ 選択する権利

28

- (7) 次の文は、環境問題とその解決に向けた取り組みについて述べたものである。空欄 (ア)、(イ) にはあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

地球規模の環境問題に直面したことにより、1972年に国連人間環境会議が開かれ、「かけがえのない地球」を守るために国際社会が協力することが決められました。

また、国際連合の総会では、世界が直面しているさまざまな課題を解決するために、2015年に (ア) に合意しました。(ア) は「だれひとり取り残さない社会」を標語に、具体的な (イ) の目標を設定しています。

- ① (ア) TPP (イ) 17  
② (ア) ESD (イ) 17  
③ (ア) SDGs (イ) 17  
④ (ア) ESD (イ) 60  
⑤ (ア) SDGs (イ) 60

【8】 次の問いに答えよ。

(1) 次の (i)、(ii) の空欄 **30**、**31** にあてはまる適切なものをそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

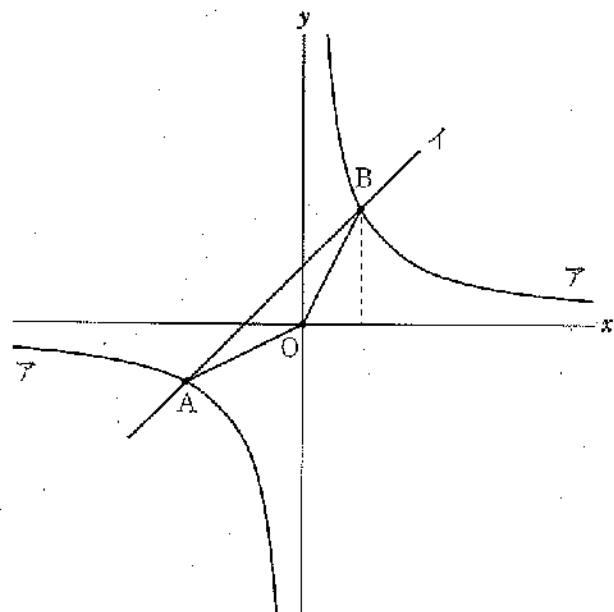
(i)  $-\frac{5}{12} \div (-0.25) \div (-\frac{8}{3}) =$  **30**

- ①  $-\frac{4}{7}$       ②  $-\frac{40}{9}$       ③  $-\frac{5}{8}$       ④  $-\frac{11}{8}$       ⑤  $-\frac{10}{13}$

(ii)  $\sqrt{2}$  の小数部分を  $a$  とするとき、 $\frac{a-1}{a+1}$  の値は **31** である。

- ①  $\sqrt{2}$       ②  $-\sqrt{2}$       ③  $2+\sqrt{2}$       ④  $1+\sqrt{2}$       ⑤  $1-\sqrt{2}$

(2) 右の図で、点Oは原点であり、双曲線Aは  $y=\frac{8}{x}$  のグラフである。一次関数イは  $y=x+2$  の直線である。Aとイの交点をA、Bとすると、 $\triangle AOB$  の面積を①～⑤から選び、番号で答えよ。



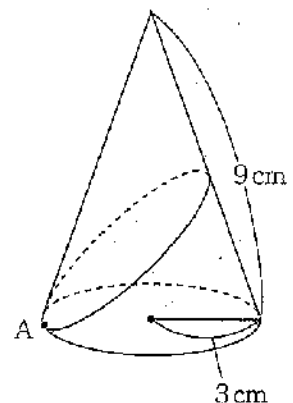
- ① 6  
② 8  
③ 10  
④ 12  
⑤ 14

**32**

(3) 右の図のような円錐がある。このとき、次の (i)、(ii) の空欄 **33**、**34** にあてはまる適切なものをそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。ただし、円周率は  $\pi$  とする。

(i) 円錐の表面積は **33**  $\text{cm}^2$  である。

- ①  $9\pi$       ②  $18\pi$       ③  $27\pi$       ④  $36\pi$       ⑤  $45\pi$



(ii) 円錐の底面の周上にある点Aから、円錐の側面を一周して、もとの点Aまでひもをかける。ひもの長さが最も短くなるようにするとき、ひもの長さは 34 cmである。

- ①  $6\sqrt{3}$       ②  $9\sqrt{3}$       ③  $6\pi$       ④  $9\sqrt{2}$       ⑤  $12\sqrt{2}$

(4) 小学校のあるクラスの児童30人のハンドボール投げの記録を調べた。図は調べた記録を小さい方から順に並べて書いた用紙の一部であり、表は調べた30人の記録を度数分布表に整理したものである。下の問いに答えよ。

図	表																		
<p style="text-align: center;">ハンドボール投げの記録 (m)</p> <p style="text-align: center;">8 11 13 14 14</p> <p style="text-align: center;">15 15 16 17 18</p> <p style="text-align: center;">18 19 19 20 21</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">距離 (m)</th> <th style="width: 40%;">人数 (人)</th> </tr> <tr> <th>以上      未満</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5    ~    10</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>10   ~   15</td> <td>(ア)</td> </tr> <tr> <td>15   ~   20</td> <td>(イ)</td> </tr> <tr> <td>20   ~   25</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>25   ~   30</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>30   ~   35</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	距離 (m)	人数 (人)	以上      未満		5    ~    10	1	10   ~   15	(ア)	15   ~   20	(イ)	20   ~   25	9	25   ~   30	6	30   ~   35	2	合 計	30
距離 (m)	人数 (人)																		
以上      未満																			
5    ~    10	1																		
10   ~   15	(ア)																		
15   ~   20	(イ)																		
20   ~   25	9																		
25   ~   30	6																		
30   ~   35	2																		
合 計	30																		

(i) 表中の (ア)、(イ) にあてはまるものとして、適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 全部のデータがないので不明  
 ② (ア) が4で、(イ) が8  
 ③ (ア) が5で、(イ) が8  
 ④ (ア) が4で、(イ) が9  
 ⑤ (ア) が6で、(イ) が7

35

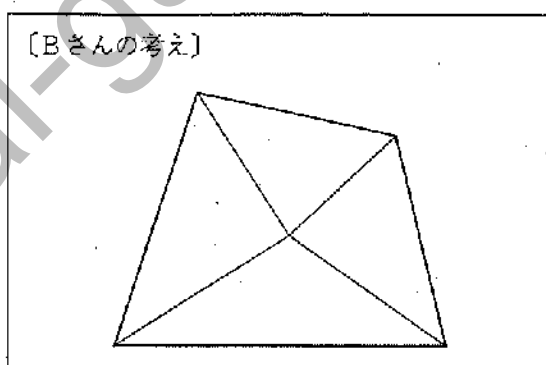
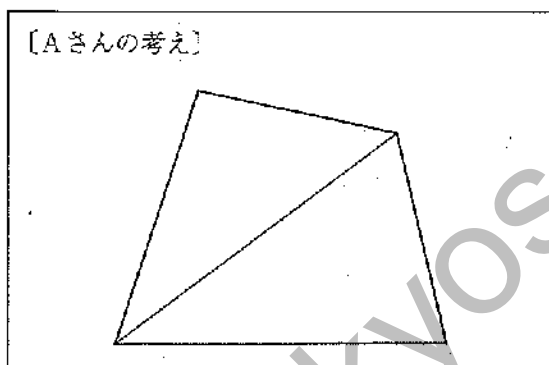
(ii) 表より、最頻値として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 15      ② 17.5      ③ 20      ④ 22.5      ⑤ 25

36

(5) 小学校第5学年で学習する「平面図形の性質」について、次の問いに答えよ。

(i) 実際の授業において、四角形の4つの角の和について、はじめ、4隅を切って並べることにより360度になることを確認した。それを受けて、みんなの問題(めあて)として「四角形の4つの角の大きさの和が360度になるわけを、切って並べたり分度器で測ったりしなくても説明できるだろうか。」が設定された。AさんとBさんは、それぞれ次のような仕方で答えを求めた。AさんとBさんが考えた式を①～⑤からそれぞれ選び、番号で答えよ。



[1] Aさんの考えた式:

[2] Bさんの考えた式:

- ①  $180 \times 4 - 360$                       ②  $(90 \times 2) \times 2$                       ③  $180 \times 2$   
 ④  $90 \times 4$                               ⑤  $90 \times 2 + 180$

(ii) 子どもたちは、その授業を次のようにまとめた。文章中の  にあてはまる適切な語句を①～⑤から選び、番号で答えよ。

四角形をいくつかの  に分けて、すでにわかっている  の性質を使うと、四角形の4つの角の大きさの和が360度であることを説明することができます。

- ① 直線                      ② 対角線                      ③ 直角                      ④ 三角形                      ⑤ 四角形

(iii) AさんやBさんのように、既に正しいことが明らかになっている事柄を基にして別の新しい事柄を説明することを「 的」に考えるという。 にあてはまる適切な語句を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 帰納                      ② 統合                      ③ 類推                      ④ 発展                      ⑤ 演繹

【9】 次の問いに答えよ。

- (1) 「振り子が1往復する時間は何によって変わるのだろうか。」という問題に対して、Aさんは「振り子の1往復の時間は、おもりの重さによって変わると思う。」と予想した。この予想を確かめることができる実験の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

	振り子の長さ	おもりの重さ	ふれはば
ア	20cm	10 g	10度
イ	20cm	10 g	30度
ウ	20cm	20 g	20度
エ	40cm	20 g	10度
オ	40cm	20 g	20度
カ	40cm	10 g	20度

- ① ア、イ    ② ア、ウ    ③ ウ、オ    ④ エ、オ    ⑤ オ、カ

41

- (2) Aさんの予想が正しく、他の条件では変化しない場合、得られる実験結果として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 実験結果（「振り子の長さ」を変えたときの1往復の平均時間）

振り子の長さ	20cm	40cm
1往復する時間の平均	0.9秒	0.9秒

イ 実験結果（「振り子の長さ」を変えたときの1往復の平均時間）

振り子の長さ	20cm	40cm
1往復する時間の平均	0.9秒	1.3秒

ウ 実験結果（「おもりの重さ」を変えたときの1往復の平均時間）

おもりの重さ	10 g	20 g
1往復する時間の平均	1.3秒	1.3秒

エ 実験結果（「おもりの重さ」を変えたときの1往復の平均時間）

おもりの重さ	10 g	20 g
1往復する時間の平均	1.3秒	0.9秒

オ 実験結果（「ふれはば」を変えたときの1往復の平均時間）

ふれはば	10度	20度
1往復する時間の平均	1.3秒	1.3秒

- ① ア、ウ、オ    ② ア、エ、オ    ③ イ、エ、オ    ④ ア、ウ    ⑤ イ、エ

42



(3) アルミニウムを試験管に入れ、うすい塩酸を加えると、さかんに泡が出て、アルミニウムはほとんど見えなくなった。そこで、アルミニウムがどうなったのかを確かめるため、いくつかの実験を行った。

<実験1>

塩酸を青色リトマス紙や赤色リトマス紙につけ、色の変化を調べる。

<実験2>

アルミニウムがとけた液体の上ずみ液を蒸発皿にとって熱し、何が残るか調べる。

<実験3>

蒸発皿に残ったものの見た目を、アルミニウムと比べる。

<実験4>

蒸発皿に残ったものを塩酸に入れて、様子を調べる。

**Bさんの考察**：「この結果から、塩酸はアルミニウムを別のものに变化させたと言える。」

Bさんの考察の根拠となる結果として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア：アルミニウムが溶けた塩酸を青色リトマス紙につけると赤色に変化した。

イ：蒸発皿に残ったものの見た目は、銀色でつやがあった。

ウ：蒸発皿に残ったものの見た目は、白色でつやはなかった。

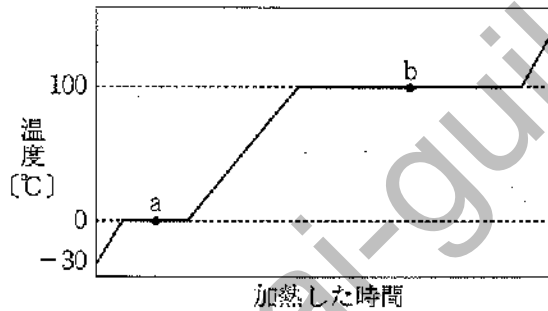
エ：蒸発皿に残ったものを塩酸に入れたとき、泡が出た。

オ：蒸発皿に残ったものを塩酸に入れたとき、泡は出なかった。

① ア、イ、オ    ② ア、ウ、エ    ③ イ、オ    ④ ウ、エ    ⑤ ウ、オ

43

(4) 次の図は、水の状態変化について、氷の状態からゆっくりと加熱したときの加熱した時間と温度との関係を模式的に表したものである。水の状態変化に関する下の文章を読み、(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。



図の点aで、水の状態は(ア)である。水が100℃近くになると沸騰した水の中から盛んに泡がでてくる。この泡は、(イ)である。そして、点bの前後では、温度がほぼ100℃で一定になる。このときの温度を(ウ)という。

- ① (ア) 固体と液体 (イ) 水蒸気 (ウ) 融点
- ② (ア) 固体と液体 (イ) 空気 (ウ) 沸点
- ③ (ア) 固体と液体 (イ) 水蒸気 (ウ) 沸点
- ④ (ア) 液体と気体 (イ) 水蒸気 (ウ) 融点
- ⑤ (ア) 液体と気体 (イ) 空気 (ウ) 融点

44

(5) 次の表は、ホウセンカとトウモロコシの特徴についてまとめたものである。(ア)～(エ)にあてはまる適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

	ホウセンカ	トウモロコシ
子葉の数	2枚	(ア)
根の構造	(イ)	ひげ根
茎の維管束	輪状に並ぶ	ばらばらに分布
葉の様子	(ウ)	(エ)

- ① (ア) 1枚 (イ) ひげ根 (ウ) 網状脈 (エ) 平行脈
- ② (ア) 1枚 (イ) 主根と側根 (ウ) 平行脈 (エ) 網状脈
- ③ (ア) 1枚 (イ) 主根と側根 (ウ) 網状脈 (エ) 平行脈
- ④ (ア) 2枚 (イ) ひげ根 (ウ) 平行脈 (エ) 網状脈
- ⑤ (ア) 2枚 (イ) 主根と側根 (ウ) 平行脈 (エ) 網状脈

45

- (6) 次の図は、ヒトの腕のつくりを模式的に示したものである。骨のまわりには筋肉がある。腕を伸ばした状態から、腕を曲げるとき、筋肉Aと筋肉Bはそれぞれどうなるか。説明として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点により  
掲載いたしません。

- ① 筋肉Aが縮み、筋肉Bがゆるむ。
- ② 筋肉Aが縮み、筋肉Bは変わらない。
- ③ 筋肉Aがゆるみ、筋肉Bが縮む。
- ④ 筋肉Aがゆるみ、筋肉Bは変わらない。
- ⑤ 筋肉Aは変わらず、筋肉Bが縮む。

46

- (7) 次の図は、太陽と金星、地球の位置関係を模式的に表したものである。この位置関係にある場合の金星の見える時間帯と方角として、適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

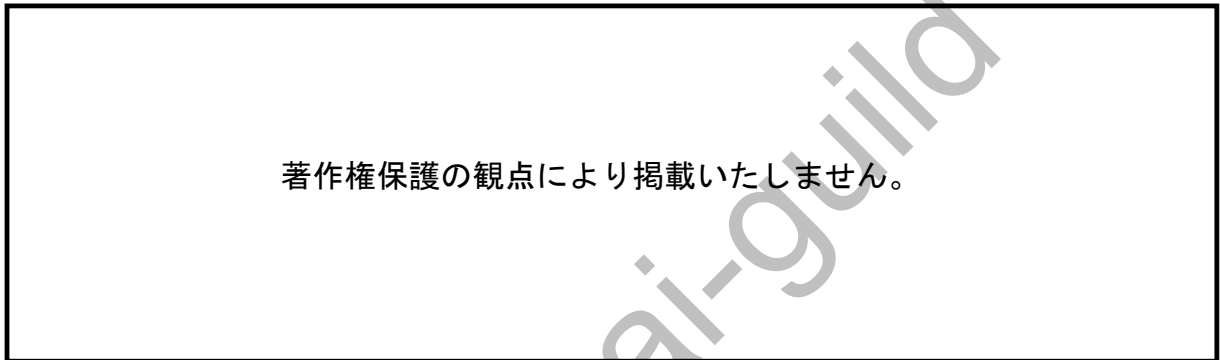
著作権保護の観点により  
掲載いたしません。

- ① 金星は、夕方の方の東の空に見える。
- ② 金星は、夕方の方の西の空に見える。
- ③ 金星は、明け方の方の東の空に見える。
- ④ 金星は、明け方の方の西の空に見える。
- ⑤ 金星は、真夜中ごろ南の空に見える。

47

【10】 次の問いに答えよ。

(1) 次の楽譜は、小学校歌唱共通教材「春の小川」の一部である。下の問いに答えよ。



(ア) この曲の作曲者を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 岡野貞一    ② 梁田貞    ③ 船橋栄吉    ④ 井上武士    ⑤ 下総皖一

48

(イ) この曲に指定されている速さを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① ♩ = 132～140                      ② ♩ = 50～58                      ③ ♩ = 100～108  
④ ♪ = 50～58                          ⑤ ♪ = 100～108

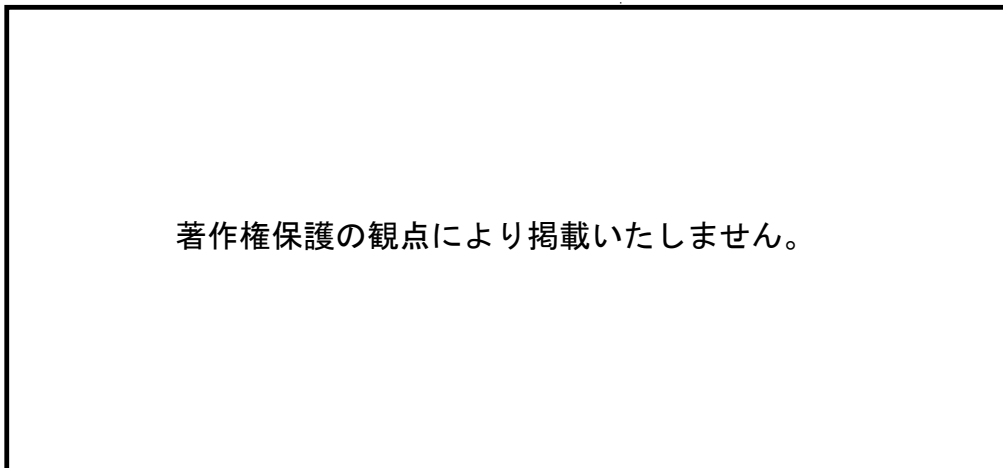
49

(ウ) この曲の調を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① ヘ長調    ② ハ長調    ③ ト長調    ④ イ短調    ⑤ ニ短調

50

(エ) A の部分に入る旋律を①～⑤から選び、番号で答えよ。



51

(オ) (B) の部分の2番の歌詞として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① はるのおがわは                      ② きしのすみれや                      ③ えびやめだかや  
④ さげよさげよと                      ⑤ あそべあそべと

52

(2) 次の楽譜は4分の4拍子であるが、4拍になっていない小節が一つある。その小節を①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点により掲載いたしません。

- ①                      ②                      ③                      ④                      ⑤

53

(3) 次の楽譜に示された音をソプラノリコーダー（ジャーマン式）で演奏するときの選指を①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点により掲載いたしません。

- ①                      ②                      ③                      ④                      ⑤

54

(4) 次の文中の 55 にあてはまる言葉を①～⑤から選び、番号で答えよ。

親指の先でリコーダーの裏穴を少し開けたり、閉じたりすることを 55 といいます。

- ① ブレス                      ② アクセント                      ③ タンギング                      ④ サミング                      ⑤ フレーズ

【11】「小学校学習指導要領」（平成29年告示 文部科学省）における「図画工作」に関する記述の一部である。（ア）～（エ）にあてはまる適切な語句をそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

〔第3学年及び第4学年〕

1 目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や（ア）を通して分かるとともに、手や（イ）を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、（ウ）などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、作りだす喜びを味わうとともに、（エ）などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

（ア） ① 行為      ② 感性      ③ 思考      ④ 体験      ⑤ 気持ち      56

（イ） ① 指先      ② 経験      ③ 知識      ④ 力      ⑤ 体全体      57

（ウ） ① 身の回りの材料      ② 身近にある作品      ③ 著名な作品  
④ わが国の美術作品      ⑤ 諸外国の美術作品      58

（エ） ① 美術文化      ② 造形活動      ③ 形や色  
④ 伝統と文化      ⑤ 絵や立体、工作      59

【12】「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)における「体育科の目標及び内容」に関する記述の一部である。次の問いに答えよ。

(1)「教科の目標」の解説文の一部について、(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

「体育の見方・考え方」とは、生涯にわたる(ア)を実現する観点を踏まえ、「運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに(イ)に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた『(ウ)』の多様な関わり方と関連付けること」であると考えられる。

- |                  |           |                  |
|------------------|-----------|------------------|
| ① (ア) 健康の保持増進    | (イ) 技能の習得 | (ウ) する・みる・支える・知る |
| ② (ア) 豊かなスポーツライフ | (イ) 技能の習得 | (ウ) 克服・競争・達成     |
| ③ (ア) 健康の保持増進    | (イ) 体力の向上 | (ウ) する・みる・支える・知る |
| ④ (ア) 豊かなスポーツライフ | (イ) 体力の向上 | (ウ) する・みる・支える・知る |
| ⑤ (ア) 健康の保持増進    | (イ) 体力の向上 | (ウ) 克服・競争・達成     |

60

(2)「運動領域の内容」の解説文の一部について、(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

水泳運動は、中学年を「(ア)」及び「もぐる・浮く運動」で、高学年を「クロール」,「平泳ぎ」及び「(イ)」で内容を構成している。これらの運動は、安定した呼吸を伴うことで、心地よく泳いだり、泳ぐ距離や(ウ)を伸ばしたり、記録を達成したりすることに繋がり、楽しさや喜びに触れたり味わったりすることができる運動である。そのためには、水遊びで水に慣れ親しむことや、もぐる・浮くなどの経験を通して、十分に呼吸の仕方を身に付けておくことが大切である。「(イ)」は、そのような安定した呼吸の獲得を意図した運動である。

- |               |                 |             |
|---------------|-----------------|-------------|
| ① (ア) 浮いて進む運動 | (イ) 背泳ぎ         | (ウ) 浮いている時間 |
| ② (ア) 浮いて進む運動 | (イ) 背泳ぎ         | (ウ) 泳ぎの速さ   |
| ③ (ア) 浮いて進む運動 | (イ) 安全確保につながる運動 | (ウ) 浮いている時間 |
| ④ (ア) 初歩的な泳ぎ  | (イ) 背泳ぎ         | (ウ) 泳ぎの速さ   |
| ⑤ (ア) 初歩的な泳ぎ  | (イ) 安全確保につながる運動 | (ウ) 泳ぎの速さ   |

61

- (3) 「運動領域の内容」の解説文の一部について、62 にあてはまる適切な語句を①～⑤から選び、番号で答えよ。

中学年のゲームと高学年のボール運動では、「ゴール型」、「ネット型」及び「ベースボール型」の三つの型で内容を構成している。ゴール型は、コート内で攻守が入り交じり、62 によって攻防を組み立てたり、障地を取り合って得点しやすい空間に侵入し、一定時間内に得点を競い合うこと、ネット型は、ネットで区切られたコートの中で62 によって攻防を組み立てたり、相手コートに向かって片手、両手もしくは用具を使ってボールなどを返球したりして、一定の得点に早く達することを競い合うこと、ベースボール型は、攻守を規則的に交代し合い、62 によって一定の回数内で得点を競い合うことを課題としたゲームである。

- ① 体の移動と用具の操作
- ② ボール操作とボールを持たないときの動き
- ③ 素早い動きとタイミングやバランスのよい動き
- ④ 空間を作りだしたり空間に移動したりする動き
- ⑤ 力強い動き及び動きを持続する能力



【13】 家庭科に関する次の問いに答えよ。

(1) ある日の昼食の献立について、この献立に使用した食品を、栄養素の体内での主な働きによって3つに分類したとき、主にエネルギーのもとになる食品はいくつあるか、①～⑤から選び、番号で答えよ。

昼食の献立	使用する食品
	・ ごはん……………米
	・ みそ汁……………とうふ、ねぎ、わかめ、油あげ、みそ
	・ 焼き魚……………あじ、だいこん
	・ ポテトサラダ…ハム、きゅうり、にんじん、じゃがいも、ゆで卵、マヨネーズ

- ① 1つ                      ② 2つ                      ③ 3つ                      ④ 4つ                      ⑤ 5つ

63

(2) ごはんをなべで炊くときの調理についての記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 米専用の計量カップの1合は、160mLである。  
② 一人分の米80gに必要な水の量は、120gである。  
③ 洗った米は、120分以上吸水させる。  
④ 火加減は、水が引いてふたが動かなくなったら中火にする。  
⑤ 火を消したら、すぐにふたを開けて蒸気をとばし、再び閉めて10分間蒸らす。

64

(3) 商品を購入する際、消費者としてさまざまな商品につけられている品質表示やマークから商品情報を読み取りながら、選択することは大切である。加工食品につけられている「おいしく食べることのできる期限」を示す情報として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 消費期間  
② 賞味期間  
③ 正味期限  
④ 消費期限  
⑤ 賞味期限

65

(4) 「衣服の手入れ」についての記述として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 衣類の洗濯をする前は、洗濯物のポケットの中などを点検する。洗濯機洗いの場合は、洗濯物を布、汚れ、色などで分類せずに、表示を見ながら洗い方を考える。

② 泥による汚れのひどいものは漂白剤を使って下洗いをしておくとよい。

③ 次の取扱い表示の意味は、「手洗いをする。洗濯液温は40℃以下」である。



※著作権保護の観点により掲載いたしません。

④ 洗濯をするとき、洗剤の量を規定より増やしても、汚れの落ち方はほとんど変わらないので、洗剤は使いすぎないようにする。

⑤ 衣服を汚れたままにしておくと、見た目がよくないばかりでなく、汗や汚れを吸い取りやすくなり、着心地が悪くなる。

【14】 小学校における外国語指導に関する次の問いに答えよ。

- (1) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月 文部科学省)における「外国語」に関する記述の一部である。外国語の目標に関する記述について、(ア)～(エ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、(ア)などについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な(イ)を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを(ウ)ができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、(エ)に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

- |             |        |            |         |
|-------------|--------|------------|---------|
| ① (ア) 言語の役割 | (イ) 技能 | (ウ) 伝え合うこと | (エ) 積極的 |
| ② (ア) 言語の役割 | (イ) 技巧 | (ウ) 表現すること | (エ) 積極的 |
| ③ (ア) 言語の役割 | (イ) 技能 | (ウ) 伝え合うこと | (エ) 主体的 |
| ④ (ア) 言語の働き | (イ) 技能 | (ウ) 伝え合うこと | (エ) 主体的 |
| ⑤ (ア) 言語の働き | (イ) 技巧 | (ウ) 表現すること | (エ) 主体的 |

(2) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月 文部科学省)の外国語の内容の取扱いにおける配慮事項についての記述として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 言語材料については、平易なものから難しいものへと段階的に指導すること。
- ② 音声指導に当たっては、音声と綴りとを関連付けたフォニックス指導をすること。
- ③ 児童が日本語と英語との語順等の違いや、関連のある文や文構造のまとまりを認識できるようにするために、効果的な指導ができるよう工夫すること。
- ④ 文法の用語や用法の指導に偏ることがないように配慮して、言語活動と効果的に関連付けて指導すること。
- ⑤ 言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すことにより、児童が学習の見通しを立てたり、振り返ったりすることができるようにすること。

68

【15】 英文を読んで、次の問いに答えよ。

(1) Read the following dialogue and answer the question below.

著作権保護の観点により掲載いたしません。

(Question) Choose the appropriate sentence for ( a ) from the five sentences below.

- ① How do you like it?
- ② How much does it cost?
- ③ What do you mean?
- ④ What does it look like?
- ⑤ When did you leave it here?

69

(2) Read the following passage and answer the question below.

The setting of the passage is that there is a new ALT, Katie, starting at school today and a teacher at the school is explaining the details of the school, English classes, and the ALT's roles.

著作権保護の観点により掲載いたしません。

(Question) Choose the statement which best corresponds to the above passage.

- ① Students do not have English class in all grades.
- ② Students in the third and fourth grades have English twice a week.
- ③ Katie will introduce herself in her first lesson next Tuesday.
- ④ The homeroom teacher will make activities without an ALT.

[16] Read the following passage and answer the questions below.

著作権保護の観点により掲載いたしません。

(1) Choose the appropriate word for ( A ) from the words below.

- ① function
- ② process
- ③ suggestion
- ④ identity
- ⑤ system

71

(2) Choose the most appropriate place from the spaces ① ~ ⑤ for the following sentence.

This is similar to the first couple of years in learning the first language.

72

(3) Choose the suitable title that fits with the passage above.

- ① Buzz Reading in the Primary English Lesson
- ② Pattern Practice in the Primary English Lesson
- ③ Interaction in the Primary English Lesson
- ④ Chants in the Primary English Lesson.
- ⑤ Teacher Talk in the Primary English Lesson

教科名 ( 小学校 ) (120点)

マーク 番号	解答	配点	備考	マーク 番号	解答	配点	備考
1	②	2		31	⑤	2	
2	②	2		32	①	2	
3	①	2		33	④	2	
4	③	2		34	②	2	
5	⑤	2		35	②	2	
6	②	2		36	④	1	
7	④	1		37	③	2	
8	①	1		38	①	2	
9	③	1		39	④	1	
10	⑤	1		40	⑤	2	
11	②	2		41	⑤	2	
12	②	1		42	②	2	
13	⑤	1		43	⑤	2	
14	④	1		44	③	2	
15	④	1		45	③	2	
16	③	1		46	①	2	
17	①	1		47	②	2	
18	④	1		48	①	1	
19	④	1		49	③	1	
20	④	2		50	②	1	
21	③	2		51	③	1	
22	⑤	2		52	⑤	1	
23	⑤	2		53	④	1	
24	④	2		54	③	1	
25	①	2		55	④	1	
26	④	2		56	①	2	
27	⑤	2		57	⑤	2	
28	③	2		58	②	2	
29	③	2		59	③	2	
30	③	2		60	④	2	



教科名 ( 小学校 ) (120点)

マーク 番号	解答	配点	備考	マーク 番号	解答	配点	備考
61	③	3		91			
62	②	3		92			
63	③	2		93			
64	②	2		94			
65	⑤	2		95			
66	④	2		96			
67	④	1		97			
68	②	1		98			
69	④	1		99			
70	③	1		100			
71	①	1					
72	③	2					
73	⑤	1					
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							